

あじさいの苗づくりにご協力ください!

～あなたの育てたあじさいをフラワーロードに植栽しましょう～

平成9年度から始まったフラワーロード（かすみがうら花のみち）に、現在のマリーゴールドとアベリアに加えて、『市の花“あじさい”の苗を植栽しよう!』プロジェクトを計画しています。フラワーロードをマリーゴールド、あじさい、アベリアとエリア分けすることで、時期をずらした3つの花が楽しめるようになります。

挿し木によるあじさいの苗づくりと植栽に協力してくれる「あじさいボランティア」を募集します。個人の方は勿論、地域、職場、学校、サークル等のお仲間や家族での参加も大歓迎です。花壇植栽後のあじさいの管理については市が行いますのでお気軽にお申し込みください。

【応募方法】

令和元年6月28日（金）までに、かすみがうら市市民協働課（霞ヶ浦庁舎）に直接か、電話でお申し込みください。

- ・希望される方には、あじさいの苗づくりに使うプランターと赤玉土（袋入り）を提供させていただきます。
- ・お申込みいただいた方（目安はプランター5個、苗25本以上）には、ポイント取扱店の会計で使える湖山ポイント1,000ポイント（1,000円相当）を差し上げます。ただし、アプリをインストールできるスマホかタブレット端末が必要となります。ポイントには限りがありますので、お早めにお申し込みください。



イメージ写真

★あじさいの苗づくりの
要領については裏面を参照
ください。

申し込み・お問合せ

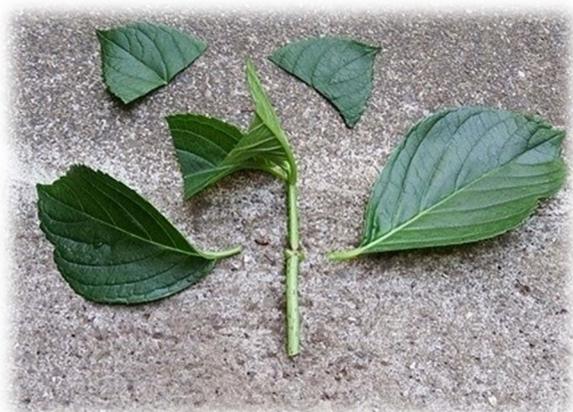
かすみがうら市緑化推進協議会（市民協働課内）

住所 〒300-0192 かすみがうら市大和田 592

TEL 029-897-1111（内線 2322）

【あじさいの苗づくり 要領】

1. あじさいの挿し木（あじさいの花が終わる時期）
 - ① ご自宅や職場などにあるあじさいの枝（昨年伸びた枝【茶色の部分】+その先の今年伸びた枝【緑の部分】）を剪定ばさみやよく切れるハサミ、カッターなどで15~20cmに切ります。茎は斜めにカットします。切った枝を挿し穂と言います。
 - ② 葉から余分な水分が蒸発するのを防ぐため、挿し穂からの2節目の葉をとり除き、1節目の葉は半分くらいにカットします。



挿し穂の状態写真



赤玉土とプランター

- ③ 挿し穂を1時間ほど水にさします。
- ④ プランターや鉢に赤玉などの用土を入れます。用土に箸などで穴をあけ、挿し穂の切り口に異物が入らないよう注意しながら挿します。
※ 横 64cm×縦 22cmのプランターで5~10本程度挿し木をしてください。もっと沢山挿し木はできますが、その場合には根の成長に合わせて植え替えが必要となります。

- ⑤ 水をたっぷりやります。

2. 挿し木の管理

挿し木をしたプランターや鉢は、明るい日陰に置き、水を絶やさないようにします。梅雨の時期に挿し木をすれば2週間から1か月程度で発根します。

3. フラワーロードへの移植（令和2年3月頃）

あじさいボランティアの皆さんに愛情たっぷりに育てていただいた「あじさいの苗」は令和2年3月頃にフラワーロードに植栽する計画となっています。

★自宅庭に植わっているあじさいや母の日のプレゼントの鉢植えのあじさいなど、そのまま寄付していただくことも大歓迎です。